

皆様新年は御芽出たら存じます、然し私
は先生の御在世の様に今年も御芽出たい
やうに思へません。『みづゑ』には毎號先
生の水彩畫と御遺稿を掲げてくださるの
で、まだ先生が御達者で御在でなさる様
な氣分も致します(大坂桃山より)

一月の美術界

□東京勸業展覧會 同會は博覽會協會の
主催にて來る三月二十日より六月二十日
まで上野公園池の端勸業協會陳列館に於
て開催するに決し會長に中野武營、副會
長に星野錫の兩氏、審査總長に平山成信、
同部長に手島精一、正木直彦の諸氏を囑
托し、出品部類は前回の如く、第一部(美
術)第二部(美術工藝)第三部(製作工業)
とに分ち出品せしむべしと、左に出品心
得の大略を記すべし。

第一、二部の出品は總て之を鑑査し合格
したるものに限り之を陳列す(帝室技藝
員、文部省展覧會審査委員及同委員たり
しもの若くは同會藝術顧問及審査員の作
品は鑑査を用ひず。又官公設の博覽會、

展覧會に出陳したるもの、衛生風教に害
ありと認むるもの並に危險物は陳列を許
さず)而して出品を爲さんとする者は來
る二月十五日迄に出品申込書二通を事務
所(當分の内東京府廳農商課内)に差出し
て承諾を受け、出品は解説書を添えて三
月十日より同月十五日迄に會場へ搬入す
べき事。又褒賞は技藝賞、出品賞の二種
とし東京府知事より授與する筈なるが技
藝賞は第一、二部出品の製作人に授け、
出品賞は製作人と出品人と異なるときに
限り出品人に授くる由(様式其他は同會
事務所にあれば希望者は請求さるべし)
□上野に於ける本年中の各展覧會日割
第一回教育展覧會 自二月二十九日
至三月二十九日
日月畫會展覧會 自三月二十九日
至三月三十一日
日本畫會展覧會 自三月二十九日
至三月三十一日
美術研精會展覧會 全右
日本金工協會競技會 自三月二十九日
至四月十九日
讀畫會展覧會 自四月一日
至四月三十日
巽畫會展覧會 全右
寫眞研究會展覧會 自三月十一日
至三月三十一日
南京畫會展覧會 自四月三十日
至三月三十日

太平洋畫會展覧會 自四月二十九日
至五月十九日
無聲會展覧會 自五月十一日
至五月三十一日
明治繪畫會展覧會 全右
天眞畫會展覧會 全右
二葉會展覧會 自五月二十日
至六月十八日
日本彫刻會展覧會 自九月十一日
至九月三十日
日本水彩畫會展覧會 全右
東京鑄金會展覧會 全右
文部省美術展覧會 不 明
以上の如く定められあるも開催の時日等
は多少變更を來すことある可し。
□東京美術學校にては今回圖畫師範科生
徒約二十人を募集する由、薦舉期限は三
月一日より十四日迄にして撰拔試験は四
月一日より同校内に於て施行せらるゝ筈
□三越呉服店にて近日募集する懸賞襦袢
様圖案の題目は『江戸』(江戸趣味を利か
すもの)、『初戀』、『春の海』、『うらゝか』、
『情』其他曲線、三角形を應用したるもの
の七種に決定し、懸賞金額其他は前回の
例に據る由。
□日本水彩畫會新年會は一月二十八日同
會研究所にて催され盛會なりき。